



駒本の力

駒本小学校（家）

教育活動紹介便り

NO. 43

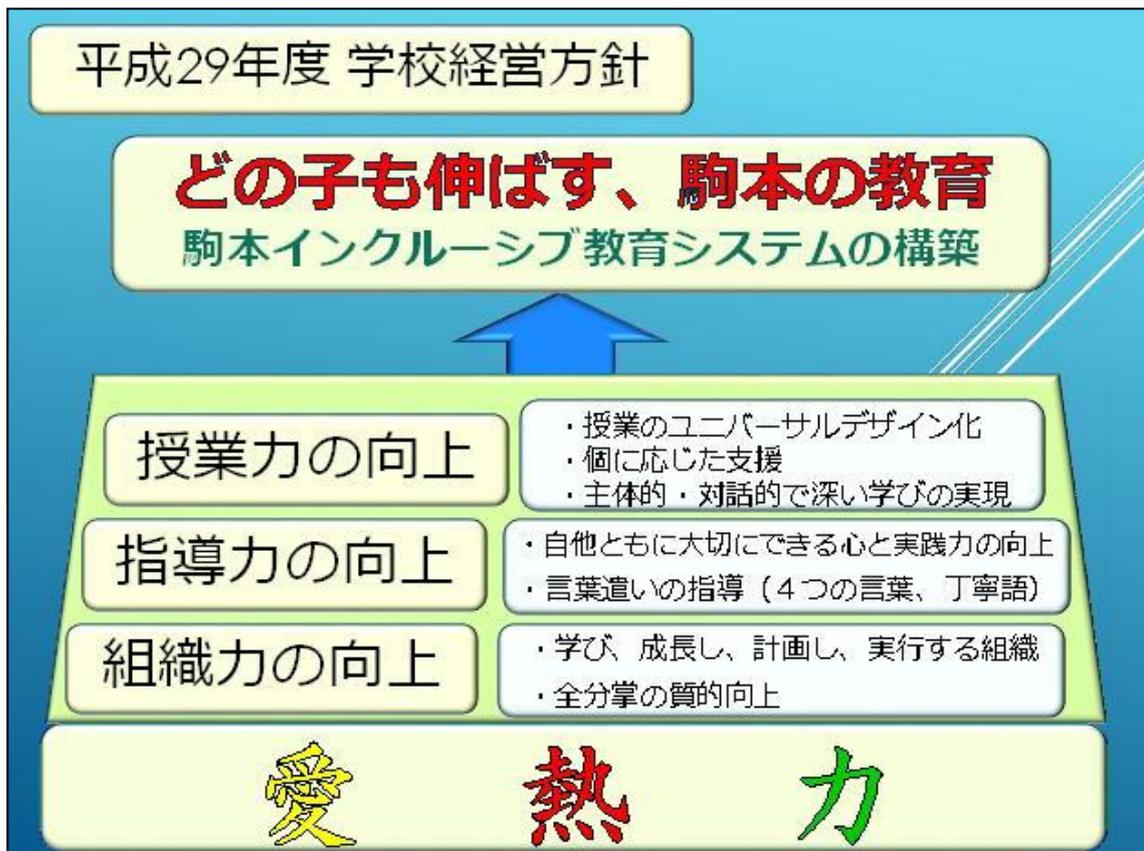
平成29年4月19日

今年の駒本小は一步先の質の向上がキーワード

校長 田中 克昌

愛と熱と力の駒本 どの子ども伸ばす、駒本の教育

「愛と熱と力の駒本」を学校経営の基本理念とし、同時に「どの子ども伸ばす、駒本の教育」をビジョンとして3年目になりました。この間に駒本小では多くの成果が出ているのですが、今年は、全てにおいて「一步先の質の向上」を目指していきます。



上は学校経営方針を一枚の図にしたもので、教職員に示したものです。私たち駒本小の教職員は、「愛と熱と力」を教育活動全ての基盤としながら、授業力の向上、指導力の向上、組織力の向上という3つの向上に取り組み、「どの子ども伸ばす、駒本の教育」及び、インクルーシブ教育システムの構築を目指していきます、ということを示しています。この図の考え方を本校では全教職員が共有に職務にあたっています。

1. 授業力の向上

授業力の向上では、全教員が全授業において、授業のユニバーサルデザイン化に取り組み、個々の子どもたちの課題に応じた支援ができるような授業力を高めていきます。また、今年は一歩先の質の向上として、学習指導要領の改訂に向けて、キーワードとなっている「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて取組を開始します。詳しくは今後説明いたします。

2. 指導力の向上

指導力の向上では、子どもたち一人一人を大切にしながら、子どもたちが自己も他者も大切にできる心と実践力を身に付けることができるよう、その指導力を高めていきます。また、従来実施してきたアサーションプログラムを充実させ、一歩先の質の向上として、児童の言葉遣いの指導に力をいれていきます。目標値は、授業内では子ども同士も互いを尊重した丁寧な言葉遣いができるようになることと、大人に対して相手を尊重した丁寧な言葉遣いができるようになることです。

3. 組織力の向上

組織力の向上では、学校内のそれぞれの組織が、「学び、成長し、計画し、実行することができる組織」として「実行力」を高めていきます。その上で、全教職員が全ての分掌において、一歩先の質の向上を目指していきます。質の向上とは、新しい企画を行うということではありません。今あるものの質を高めていこうという考え方です。新しいことをするより、むしろ難しいかもしれません。

4. コミュニティ・スクール

図にはありませんが、今年度から駒本小は区のコミュニティ・スクールの指定を受け、さらに学校とPTA、学校支援地域本部、地域が協力し合って、子どもたちの育成に努力してまいります。4月19日に第一回の学校運営協議会を開催します。会議の内容については、「駒本コミュニティ」というお便りを発行いたしますので、そちらをお読みください。

5. 研究発表会

「どの子ども伸ばす、駒本の教育」をテーマに昨年度から区の教育研究協力校として、来年2月16日に研究発表会を行います。「駒本インクルーシブ教育システムの構築を図り、『どの子ども伸ばす、駒本の教育』を具現化し、成果を積極的に情報発信し、他校の教育活動に寄与する。」という本校が掲げたミッションを具体的な姿として示すためのものです。教員の授業力向上の姿を見ていただくのですが、利は全て子どもたちにかえります。保護者や地域の方にもぜひともご参観いただきたいと願っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

以上のように駒本小は、平成29年度も大きく羽ばたいていきます。保護者の皆さん、地域の皆さんのご理解とご協力を何とぞよろしく願いいたします。